

～子ども家庭福祉委員会 研修のお知らせ～

岐阜児童相談研究会 × 岐阜県社会福祉士会 合同研修会

明日からの支援が変わる。現場で活かせる学びを、第一人者から。

子どもと家庭を支える 実践に活きる支援の視点とソーシャルワーク

相談援助・多機関連携・制度の活かし方を、実践に結びつけて学ぶ

子どもと家庭を取り巻く課題が複雑化する今、求められるのは、制度を知ることだけでなく、それを支援の現場でどう活かすかという視点です。本研修では、柏女霊峰先生を講師にお迎えし、子ども家庭福祉の第一人者として積み重ねてこられた知見をもとに、現場で活かせる支援の考え方や、多機関・多職種連携のヒントを学びます。児童福祉分野の専門職はもちろん、高齢・障害・地域福祉など幅広い分野の社会福祉士にとっても、日々の実践を見つめ直し、支援の幅を広げる学びとなる内容です。



2026年

12月5日(土)
9:30～12:00



オンライン
Zoom開催



定員

100名程度

講師



柏女 霊峰 先生

淑徳大学 名誉教授

児童相談所、厚生省(当時)等での実務経験を経て、長年にわたり児童家庭福祉、ソーシャルワーク、社会的養護、福祉政策の研究・教育に携わる。子どもの最善の利益を基盤に、制度と実践の両面から子ども家庭福祉を牽引してこられた第一人者。現場を知る実践家としての視点と、制度・政策に精通した研究者としての視点を両方をあわせ持ち、子どもと家庭を支える支援者にとって多くの示唆を与えてくださる先生です。児童福祉にとどまらず、社会福祉士としての専門性や、多機関・多職種連携の視点を備えた大変貴重な学びの機会となります。

こんなことが学べます



支援に活きる制度理解のポイント



子どもと家庭を支える実践的な視点



多機関・多職種連携の考え方



明日からの支援に活かせるヒント

参加費



1,000円

岐阜県社会福祉士会会員は無料

申込方法



Googleフォームから
お申込みください

※参加費が必要な方は、申込完了後に
Peatixからお支払いいただきます。
※Zoom参加URLは開催前に
メールでお送りします。



後日オンデマンド配信あり

※研修申込者限定

※申込者以外への共有・転送はご遠慮ください

※配信期間等の詳細は後日ご案内します

主催

岐阜児童相談研究会 ×



岐阜県社会福祉士会

問い合わせ: 松本 saechan0820@gmail.com